

独身中高年男女の結婚に関する意識調査

独身中高年は、寂しさ満載！？

6割が相手を求めながらも、パートナーがいる比率は1割以下！

でも、行動に移っているのは、2割以下！やはり腰が重い??

中高年と呼ばれても、やっぱり体と気持ちは10歳若い！

～パートナーとしたいこと1位「旅行」、2位「食べ歩き」。「ドライブ」も大人気。～

楽天グループの結婚情報サービス会社、株式会社オーネット（本社：東京都品川区 代表取締役社長：島貫慶太）は、2013年10月に全国の50～64歳の一般独身男女計667名を対象に「結婚」に関する意識について調査を実施。本調査では、独身の中高年男女が結婚とパートナーについての考えについて取り上げてみた。

オーネットでは中高年の独身男女のパートナー探しに特化したサービス「オーネット スーペリア」を運営し、中高年世代の独身男女にパートナーとの出会いの機会を提供しています。

【独身中高年は、寂しさ満載！？】

■6割が相手を求めながらも、パートナーがいる比率は1割以下！

■パートナーとしてみたいこと1位「旅行」、2位「食べ歩き」。「ドライブ」も人気

独身中高年男性では「結婚相手が欲しい」21.1%、「一緒に暮らすパートナーが欲しい」19.3%、「交際相手が欲しい」19.9%と、パートナーが欲しいとの回答は約6割となる。パートナーを求めているが、現実には出会えていない。女性のパートナーを求める割合は約3割と、男性のほぼ半数であった。特定の交際相手が「いる」と回答した男性の5.7%に対し、女性では14.0%と約2倍以上となる。パートナーとしてみたいことの第1位は男女ともに約7割が回答した「旅行」。2位は約5割の「食べ歩き」である。「ドライブ」との回答も多く男性では48.1%、女性でも41.9%がドライブしてみたいと回答しており、車でのデートを楽しみにしている。

【でも、行動に移っているのは、2割以下！やはり腰が重い??】

■パートナーに出会うための行動をしていない独身中高年。男性80.5%。女性86.8%

パートナーに出会うための行動について「当てはまるものはない」という男性は80.5%、女性では86.8%と実際の行動に移っていない姿が鮮明になった。「いろいろやったので、今はもうあきらめている」など、パートナーに出会うことが叶わずあきらめているといった事情もあるようだ。そのような中での上位は男女とも1位「趣味のサークル」、2位「結婚情報サービス」であった。独身中高年の為の出会い場が必要である。

【中高年と呼ばれても、やっぱり体と気持ちは10歳若い！】

■男性の約6割、女性にいたっては約7割が若く見えると考える

■実際の年齢より、気持ちは10歳若い中高年たち

■50代前半は「中年」、50代後半からは「中高年」

独身中高年女性の22.7%は「10歳以上若く見える」と考えている。15歳以上や20歳以上もみうけられ、約6割の男性と約7割の女性は若く見られていると回答した。気持ちは何歳くらいかの問いには、男女とも実年齢より5～10歳若いのが最も多く、見た目も気持ちも実際よりは10歳くらい若いと考えている。呼び方では50代前半「中年」、50代後半「中高年」、60代前半も「中高年」相応しいと支持された。心身ともに若く、まだまだ「これからの世代」といえるのではないだろうか。

－ 調 査 概 要 －

この資料は、楽天グループの結婚情報サービス会社、株式会社オーネット（本社：東京都品川区 代表取締役社長：島貫慶太）が、2013年10月に全国の50～64歳の一般独身男女計667名を対象に、「結婚」に関する意識などについて調査した結果をまとめたものです。

- 調査名 : オーネット：独身中高年男女の結婚に関する意識調査
- 調査地域 : 全国
- 調査対象 : 2013年10月1日現在50歳から64歳までの一般独身男女
- 調査方法 : インターネットを利用したクローズ調査
- 調査期間 : 2013年10月7日（月）-10月9日（水）
- 調査主体 : 株式会社オーネット
- サンプル数 : 667人

調査対象者プロフィール

全体	667
50～64歳男性	332
50～64歳女性	335

「オーネット スーペリア」中高年のためのパートナー探し

<http://onet.rakuten.co.jp/superior/>

お問い合わせ：0120-961-900

- ※
- ※ 表記の無い場合の単位は%です。調査結果の数値は小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計で100%にならないことがあります。
- ※ 出版物・印刷物等、本資料をご使用になる場合には、オーネット 広報グループ宛連絡のうえ、「結婚相談所「オーネット」調査」と明記ください。
- ※ (TEL：050-5817-5606 e-mail：onet-pr@mail.rakuten.com)

【独身中高年は、寂しさ満載！？】

結婚を求めるのは、男性 21.1%に対し女性 6.6%

■6割が相手を求めながらも、パートナーがいる比率は1割以下！

中高年といわれる年代の独身男性にパートナーについてどのように考えているか聞いてみたところ「結婚相手が欲しい」21.1%、「結婚はしないが、一緒に暮らすパートナーが欲しい」19.3%、「生活を共にはしないが、交際相手が欲しい」19.9%とパートナーが欲しいと考えている人達の合計は約6割にもなった。独身中高年男性の多くは、パートナーを求めているにも関わらずパートナーといえる女性に出会うことが出来ていないという結果となった。特に50代前半の独身男性においては「結婚相手が欲しい」との回答は31.5%と最も高く、結婚相手としてのパートナーを強く求めている。女性からの回答をみると「結婚相手が欲しい」6.6%、「結婚はしないが、一緒に暮らすパートナーが欲しい」6.9%、「生活を共にはしないが、交際相手が欲しい」19.4%であり、パートナーを求める割合は合計しても約3割にとどまる。男性に比べパートナーを求める割合がほぼ半数となった。男女間で回答に大きな差が現れたものとしては、「生活を共にしないが、特定の交際相手がいる」であった。特定の交際相手が「いる」と回答した男性5.7%であったのに対し、女性では14.0%と約2倍以上の割合であった。また「同性の友人を増やしたい」との回答は、男性では1.8%であるのに対し女性では12.8%と大きな差となった。一方、パートナーを「欲しいとは思わない」については男性では各年代ともおよそ2割であるが、女性においては年代と共にその割合は高くなり60代前半の独身女性では4割以上が「欲しいとは思わない」と回答した。50代と60代では男性には見られない大きな意識の変化が見られた。

▼あなたはパートナーが欲しいとおもいますか。

男性 (n=332)	結婚相手が欲しい	結婚しないが、一緒に暮らすパートナーが欲しい	生活を共にはしないが、交際相手が欲しい	結婚していないが、一緒に暮らすパートナーがいる	生活を共にはしないが、特定の交際相手がいる	異性の友人を増やしたい	同性の友人を増やしたい	欲しいとは思わない	その他
50歳～54歳	31.5%	11.7%	21.6%	0.0%	4.5%	6.3%	1.8%	22.5%	0.0%
55歳～59歳	20.7%	24.3%	16.2%	2.7%	5.4%	6.3%	1.8%	21.6%	0.9%
60歳～64歳	10.9%	21.8%	21.8%	3.6%	7.3%	8.2%	1.8%	24.5%	0.0%
男性計	21.1%	19.3%	19.9%	2.1%	5.7%	6.9%	1.8%	22.9%	0.3%

女性 (n=335)	結婚相手が欲しい	結婚しないが、一緒に暮らすパートナーが欲しい	生活を共にはしないが、交際相手が欲しい	結婚していないが、一緒に暮らすパートナーがいる	生活を共にはしないが、特定の交際相手がいる	異性の友人を増やしたい	同性の友人を増やしたい	欲しいとは思わない	その他
50歳～54歳	9.8%	12.5%	14.3%	1.8%	17.0%	1.8%	13.4%	24.1%	5.4%
55歳～59歳	6.3%	3.6%	28.6%	2.7%	14.3%	3.6%	9.8%	29.5%	1.8%
60歳～64歳	3.6%	4.5%	15.3%	1.8%	10.8%	3.6%	15.3%	43.2%	1.8%
女性計	6.6%	6.9%	19.4%	2.1%	14.0%	3.0%	12.8%	32.2%	3.0%

【CHECK】上記の回答子供の有無で見たときに、特徴的な項目をピックアップ。

現在は独身であるが子供を持つという独身者からの回答も多くみられ、男性では約5人にひとり、女性では3人にひとりに子供がいるという状況であった。ここでは子供の有無によるパートナーへの意識の違いを詳しく見てみた。「子供有り」の独身者男性のうち「結婚相手が欲しい」と回答した割合は7.1%であった。「子供無

し」の独身男性ではその割合は23.9%と3倍以上となる。独身女性においても2倍以上となる。子供の有り無しによって、パートナーに求めるものが違っているといえそうである。「結婚相手が欲しい」「結婚はしないが、一緒に暮らすパートナーが欲しい」「生活を共にはしないが、交際相手が欲しい」をあわせると男女共に子供の有無による違いはほぼ無いといえる結果であり、この世代の独身者達がパートナーに求めるものは違うといえども新たなパートナーとの出会いを望んでいることに違いはないといえる。

男性	結婚相手が欲しい	結婚しないが、一緒に暮らすパートナーが欲しい	生活を共にはしないが、交際相手が欲しい
子供有り (n=56)	7.1%	28.6%	25.0%
子供無し (n=276)	23.9%	17.4%	18.8%

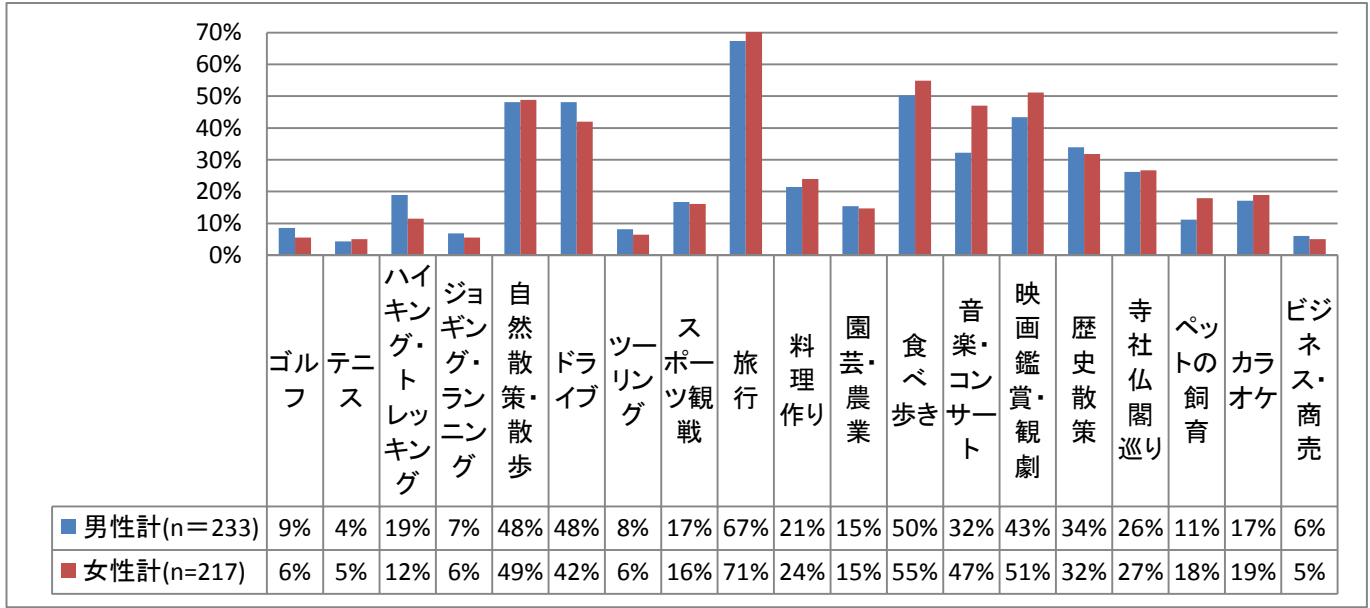
女性	結婚相手が欲しい	結婚しないが、一緒に暮らすパートナーが欲しい	生活を共にはしないが、交際相手が欲しい
子供有り (n=95)	3.2%	8.4%	23.2%
子供無し (n=240)	7.9%	6.3%	17.9%

パートナーができれば、してみたいこと

■パートナーとしてみたいこと1位「旅行」、2位「食べ歩き」。「ドライブ」も人気。

パートナーとしてみたいことの第1位は男女ともに「旅行」であり、約7割が「旅行」と回答した。2位は約5割があげた「食べ歩き」である。さらに「自然散策/散歩」も人気が高く、ほぼ半数の男女がしてみたいと回答した。パートナーが出来たら「二人で旅行に出かけ、旅先での散策を楽しんだあと美味しい食事を楽しむ」といったところだろうか。一方、若い世代では自動車離れが指摘されているが、今回調査した世代においてはパートナーとしてみたいこととして「ドライブ」との回答も多くみられた。男性では48.1%、女性でも41.9%がドライブしてみたいと回答しており、この世代の独身者は車でのデートを楽しみにしているといえそうである。パートナーとしてみたいとして人気の高いものを見ていくと、自ら体を動かしたりスポーツを楽しむというよりは、二人でゆっくりと見聞きして楽しめる事柄が多いといえそうである。

▼パートナーをしたいと思うことは何ですか



【でも、行動に移っているのは、2割以下！やはり腰が重い??】

「合コン」「街コン」「婚活パーティー」には参加しづらい

■パートナーに出会うための行動をしていない独身中高年。男性 80.5%。女性 86.8%

パートナーに出会うために何か行動を起こしているかと聞いてみたところ、「当てはまるものはない」と何ら行動にうつしていないという男性は 80.5%、女性においては 86.8%であった。2013 年 9 月に実施した首都圏の 25 歳から 39 歳までの独身男女に結婚相手に出会うためにどのような行動をしているかと聞いた際の「該当するものがない」とした回答は男性で約 5 割、女性では約 4 割であったが、中高年独身者たちはパートナーを求めてはいるが実際の行動を起こしていない姿が鮮明になった。ただし、「いろいろやったので、今はもうあきらめている」といった声も寄せられていることから、その背景にはパートナーに出会うことが叶わず、あきらめているといった事情もあるようだ。そのような中での上位には男女とも 1 位「趣味のサークル」、2 位「結婚情報サービス」であった。結婚適齢期といわれる年代では上位にあげられる「合コン」「街コン」「婚活パーティー」などはほとんどあがっていない状況であった。パートナーを求める独身中高年に適した出会いの環境を整えることも必要であるといえる。

▼パートナーに出会うためにしている行動はなにですか

男性計 (n=256)	趣味のサークル	ボランティア活動	カルチャー教室	スポーツクラブ	結婚情報サービス	SNS	友人・知人の紹介	ナンパ	合コン・街コン	その他	該当なし
50 歳～54 歳	4.7%	1.2%	0.0%	3.5%	4.6%	4.7%	5.8%	1.2%	0.0%	2.4%	77.9%
55 歳～59 歳	5.7%	5.7%	1.1%	1.1%	5.7%	3.4%	3.4%	3.4%	1.1%	2.2%	81.6%
60 歳～64 歳	6.0%	3.6%	0.0%	3.6%	3.6%	1.2%	2.4%	0.0%	1.2%	3.6%	81.9%
男性計	5.5%	3.5%	0.4%	2.7%	4.7%	3.1%	3.9%	1.6%	0.8%	2.7%	80.5%

女性計 (n=227)	趣味のサークル	ボランティア活動	カルチャー教室	スポーツクラブ	結婚情報サービス	SNS	友人・知人の紹介	ナンパ	合コン・街コン	その他	該当なし
50 歳～54 歳	2.4%	1.2%	1.2%	3.5%	4.7%	2.4%	1.2%	0.0%	0.0%	5.9%	84.7%
55 歳～59 歳	6.3%	0.0%	0.0%	2.5%	2.5%	0.0%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%	88.6%
60 歳～64 歳	3.2%	1.6%	1.6%	3.2%	1.6%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	4.8%	87.3%
女性計	4.0%	0.9%	0.9%	3.1%	3.1%	0.9%	1.8%	0.4%	0.0%	3.5%	86.8%

【中高年と呼ばれても、やっぱり体と気持ちは 10 歳若い】

中高年女性の 4 人にひとり、10 歳以上若く見えると考える

■男性の約 6 割、女性にいたっては約 7 割が若く見えると考える

まわりから何歳ぐらいに見られているか聞いているか聞いてみた。男性では「実年齢とほぼ同じ」が 30.1%で最も多かったが、女性において最も多かったのは 22.7%の「10 歳以上若く見える」であった。特に 50 代前半の女性では「10 歳以上若く見える」が 26.8%と「実年齢とほぼ同じ」の 17.0%を大きく上回る結果となった。女性たちは美容と健康に気を配り、若さを保つよう生活しているということであろう。さらに小数派ではあるが男女とも実年齢より 15 歳以上、若しくは 20 歳以上も若く見られていると考えている人達もみうけられた。中高年世代の独身者たちは、総じて実年齢より若く見られていると考えているようで男性の約 6 割、さらに女性にいたっては約 7 割が若く見られていると回答した。

▼あなたは自分自身が何歳ぐらいに見られているとおもいますか

男性計 (n=332)	20歳以上若く見える	15歳以上若く見える	10歳以上若く見える	6歳以上若く見える	4~5歳程度若く見える	2~3歳程度若く見える	実年齢とほぼ同じ	2~3歳程度老けて見える	4~5歳程度老けて見える	6歳以上老けて見える	10歳以上老けて見える	分からない
50歳~54歳	0.9%	1.8%	21.6%	7.2%	23.4%	5.4%	26.1%	0.9%	4.5%	0.0%	4.5%	3.6%
55歳~59歳	0.9%	0.9%	16.2%	10.8%	15.3%	4.5%	34.2%	0.9%	3.6%	0.9%	2.7%	9.0%
60歳~64歳	0.9%	2.7%	19.1%	5.5%	22.7%	8.1%	30.0%	6.3%	1.8%	0.0%	0.0%	2.7%
男性計	0.9%	1.8%	19.0%	7.8%	20.5%	6.0%	30.1%	2.7%	3.3%	0.3%	2.4%	5.1%

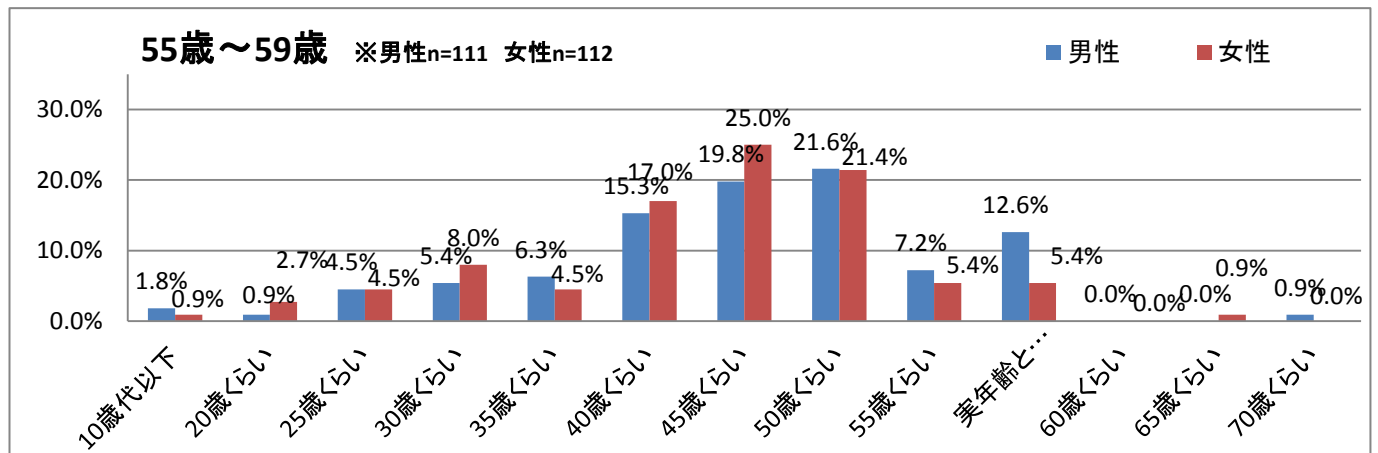
女性計 (n=335)	20歳以上若く見える	15歳以上若く見える	10歳以上若く見える	6歳以上若く見える	4~5歳程度若く見える	2~3歳程度若く見える	実年齢とほぼ同じ	2~3歳程度老けて見える	4~5歳程度老けて見える	6歳以上老けて見える	10歳以上老けて見える	分からない
50歳~54歳	0.0%	1.8%	21.4%	15.2%	28.6%	5.4%	21.4%	0.0%	1.8%	0.0%	0.9%	3.6%
55歳~59歳	0.0%	2.7%	26.8%	14.3%	23.2%	5.4%	17.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.9%	7.1%
60歳~64歳	2.7%	3.6%	19.8%	13.5%	18.0%	5.4%	28.8%	0.0%	0.9%	0.9%	0.9%	5.4%
女性計	0.9%	2.7%	22.7%	14.3%	23.3%	5.4%	22.4%	0.0%	1.8%	0.3%	0.9%	5.4%

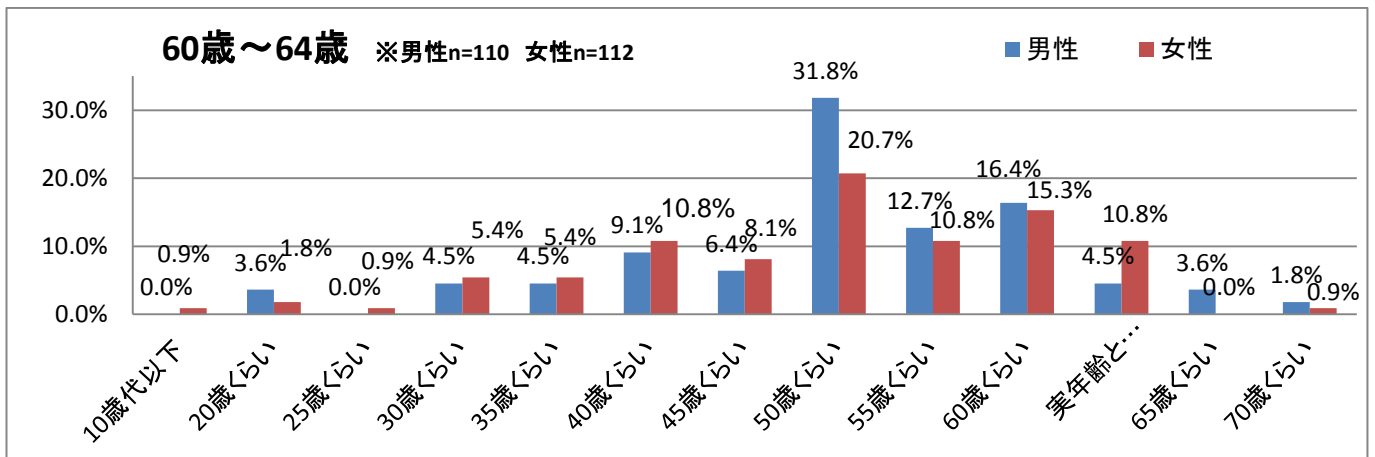
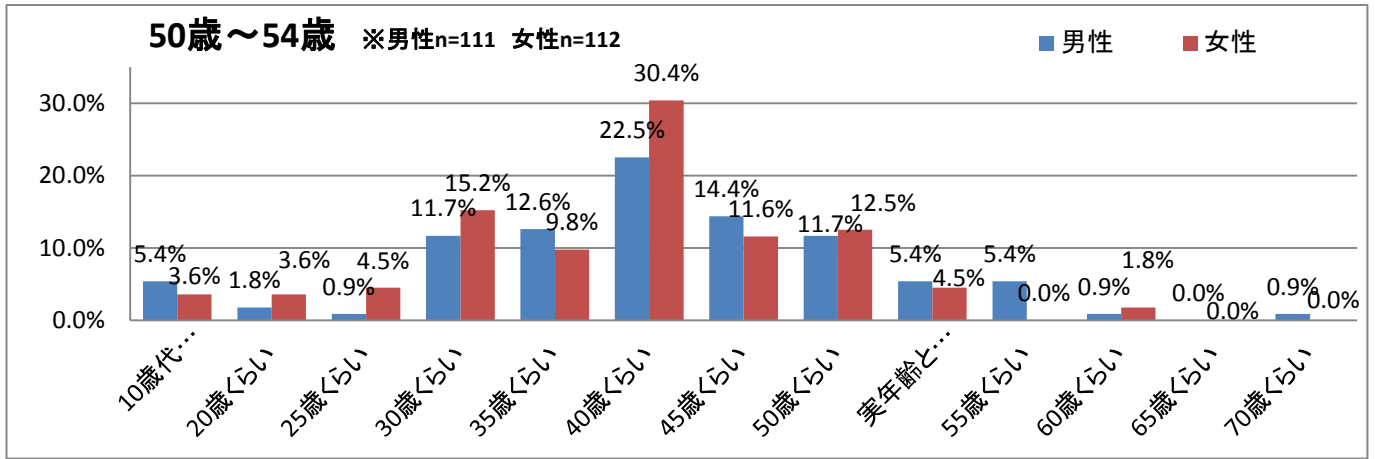
まだまだ、老け込む年代ではない！

■実際の年齢より、気持ちは10歳若い中高年たち

この世代の独身者たちが自身の気持ちは何歳くらいであると考えているのか聞いてみたところ、男女ともに各年代において、実年齢より5~10歳若い気持ちであるとの回答が最も多く、その割合は約4割にのぼった。「いつまでもこどもだ」などといった回答も一部にはあるが、10歳代以下の気持ちであるとの回答は少数派であった。また、「二十歳の成人式のときのまま」や「永遠に20代」と言う人達も少ない結果であった。一方、実年齢より上であるとの回答はほぼえられなかった。この年代の独身男女は見た目も、気持ちも実際の年齢から10歳くらい若いと考えているといえる。

▼あなたは自分自身の気持ちは何歳ぐらいだと思っていますか





心身ともにまだまだ若い！「これからの世代」

■50代前半は「中年」、50代後半からは「中高年」

各年代別にその世代に相応しいと考える表現について聞いてみた。50代前半では「中年」が30%でトップとなった。50代後半になると27%の「中高年」が最も多くなる。60代前半でも同様に「中高年」が最も相応しい表現と支持された。特に年代を表すものとしては50代前半の「アラフィフ」が3位にあげられる。また、「シニア」という表現は60歳前半では19%が相応しいとして2位にはいるが、50代ではその割合は低い。「お年寄り」「老人」が相応しいとの回答は得られなかった。心身ともに若く、まだまだ「これからの世代」といえるのではないだろうか。

▼あなたの世代を表す表現として最も相応しいのはどれですか

50歳～54歳		55歳～59歳		60歳～64歳	
中年	30%	中高年	27%	中高年	24%
中高年	24%	中年	23%	シニア	19%
アラフィフ	16%	ミドル	10%	熟年	11%
ミドル	8%	シニア	6%	中年	7%
熟年	6%	熟年	5%	シルバー	6%
シニア	3%	アラフィフ	5%	高齢者	5%
初老	1%	アラ還	5%	高年	5%
シルバー	1%	高年	3%	ミドル	4%
高年	0%	シルバー	2%	初老	4%
高齢者	0%	初老	1%	アラ還	3%



「ことぶき科学情報」バックナンバー 一覧

ことぶき科学情報 第1回発行は、VOL. 1 1996年01月「新成人の恋愛・結婚観／団塊ジュニアの意識調査」です。
ここでは、2001年からのバックナンバーを紹介します。

VOL. 31	2001年01月	「西暦2001年新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
VOL. 36	2002年01月	「西暦2002年新成人新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
VOL. 38	2003年01月	「'03年新成人の新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
VOL. 39	2004年01月	「'04年新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
VOL. 40	2004年12月	「25～39歳独身OLを娘に持つ母親の母娘関係実態・意識調査」
VOL. 41	2005年01月	「'05年新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
VOL. 42	2005年06月	「子供のいる30代・40代既婚男性の子育て意識」
VOL. 43	2006年01月	「'06年新成人の恋愛・結婚・仕事意識」
VOL. 44	2006年03月	「全国20代未婚者800名の結婚の形調査」
VOL. 45	2006年07月	「全国30代40代未婚男性1,200名の結婚意識」
VOL. 46	2006年11月	「全国30代40代未婚女性1,150名の結婚意識」
VOL. 47	2007年01月	「'07年新成人の恋愛・結婚意識」
VOL. 48	2008年01月	「'08年新成人の恋愛・結婚意識」
VOL. 49	2008年10月	「首都圏・阪神圏20代・30代・40代女性900名に聞いた結婚」
VOL. 50	2009年01月	「'09年新成人の恋愛・結婚意識」
VOL. 51	2009年06月	「'09年20代・30代未婚男性の意識調査」
VOL. 52	2009年10月	「'09年20代・30代未婚女性の意識調査」
VOL. 53	2010年01月	「'10年新成人の恋愛・結婚意識」
VOL. 54	2010年06月	「適齢期の子どもを持つ母親450名の結婚親子関係に関する意識調査」
VOL. 55	2010年10月	「20～50代離婚経験を持つ女性 全国500人の意識調査」
VOL. 56	2011年01月	「'11年新成人の恋愛・結婚意識」
VOL. 57	2011年06月	「'11年20代-40代未婚女性の意識調査」
VOL. 58	2011年09月	「'11年20代-40代未婚男性の意識調査」
VOL. 59	2012年01月	「'12年新成人の恋愛・結婚意識」
VOL. 60	2012年07月	「団塊ジュニア世代の親が子どもに望む結婚についての意識調査」
号外	2012年08月	「独身女性が結婚相手に望む条件に関する意識調査：三平女子」
号外	2012年09月	「独身男女の「結婚」「妊娠」「出産」に関する意識調査：任活」
号外	2012年10月	「独身男性の交際経験と結婚願望に関する意識調査」
号外	2012年11月	「独身男女のプロポーズに関する意識調査」
号外	2012年12月	「九州地方の独身男女の結婚に関する意識調査」
VOL. 61	2013年01月	「'13年新成人の恋愛・結婚意識」
号外	2013年02月	「東北九州地方の独身男女の結婚に関する意識調査」
号外	2013年02月	「20代後半～30代男性の結婚とプレゼントに関する意識調査」
号外	2013年03月	「東海地方の独身男女の結婚に関する意識調査」
号外	2013年05月	「ホワイトデーのプレゼントに関する意識調査」
号外	2013年05月	「近畿地方の独身男女の結婚に関する意識調査」
号外	2013年05月	「独身シニアの暮らしと出会いに関する意識調査」
婚活道場	2013年05月	「独身女性とパワースポット」
VOL. 62	2013年06月	「オーネットで結ばれた会員が10万人を突破!!」
号外	2013年06月	「中国地方の独身男女の結婚に関する意識調査」
婚活道場	2013年07月	「独身男性が好む女性のスタイル」
号外	2013年08月	「甲信越地方の独身男女の結婚に関する意識調査」
号外	2013年09月	「首都圏の独身男女の結婚に関する意識調査」

バックナンバーについてのお問い合わせは、オーネット 広報グループ までお願いいたします。

TEL:050-5817-5606 E-mail:onet-pr@mail.rakuten.com URL <http://onet.rakuten.co.jp/>